



天津っ子

~Amatsu with your smile~

真庭市立天津小学校

*「天津っ子」カラー版は本校HPでご覧いただけます。「天津っ子」で検索してください。

2022年～笑顔とあいさつでつながる天津っ子～

2022年スタート時、子供たちに2022年は2(にこ)2(にこ)2(にこ)なので、「笑顔があふれる1年にしよう。」と話しました。皆さんにとってこの1年は、どうでしたか。社会的には、今年の漢字1文字に「戦」が選ばれたように、ワールドカップをはじめスポーツの戦いを観ることで元気をもらえ、笑顔になれる出来事もありましたが、戦争という人々から笑顔を奪う出来事の影響が大きかった1年でした。

天津小の子供たちは、どうだったでしょうか。学習の中で「できるようになった」「分かった」喜び、友達と運動会や学習発表会を成功させた喜び、友達と遊んだり運動したりする喜び、遠足や修学旅行で楽しい思い出づくりなど笑顔になれる瞬間がたくさんありました。当然、友達との関わりや勉強をする中で思うようにいかず、くやしい思いやつらい思いをしたことのある子もいますが、それが心の成長と将来の笑顔につながる糧となります。

2022年の地域・保護者の皆様の温かいご支援とご協力に感謝申し上げます。2023年も、子供たちが笑顔になれる学校をめざし、職員一同努力してまいります。引き続きよろしくお願いたします。よいお年をお迎えください。

「人権の花」運動～感謝状贈呈式～

12月14日(水)に、「人権の花」運動の感謝状贈呈式がありました。岡山地方法務局、真庭市人権擁護委員、真庭市教育委員会の各担当者が来校され、今年度の天津小の取組に対し感謝状をいただきました。また、人権教室として擁護委員の皆さんが「自分らしさや個々のちがいを受け入れることの大切さ」について考えることのできる紙芝居「白い魚とサメの子」をしてくださいました。今年度の「人権の花」運動の取組は終わりますが、「たったひとつしかない大切な命をみんなで守る」ことは、今後も最も大切な教育として推進していきたいと考えています。



ペットボトルキャップ回収

真庭旭ライオンズクラブさんが12月15日(木)にペットボトルキャップの回収に来てくださいました。これをもってペットボトルキャップの回収を終了させていただきます。

真庭旭ライオンズクラブの担当の方から、ペットボトルキャップの回収を中心になって行っていた美化委員会の子供たちにつぎのようなお話がありました。

「今年でペットボトルキャップの回収の取組を終わります。理由のひとつとして、ポリオワクチンを必要とする子供たちが減ってきたことがあります。この取組は終わりますが、ゴミをきちんと分別して出すなど、これからも地球環境を守るために出来ることを行ってください。」

美化委員会では、新たな活動として何が出来るかを考えています。小さなことでも、続けることで、何か社会の役に立つ経験ができればと思います。

長年に渡り、ペットボトルキャップ回収にご協力いただきありがとうございました。



体育～つながりを大切にした運動経験～

天津小では、今年度もめざす児童像である「健康に生活する子」をめざして体育授業の改善を進めています。そのひとつの取組として、全学年同時期に、つながりのある運動経験ができるように年間計画を立てています。例えば2学期は、全学年でネット型のボール運動を行いました。低学年は低いネットでボールをバウンドさせて相手コートに返して楽しむ遊び、中・高学年は高いネットで、ボールをキャッチしながら行う「キャッチアンドアタックバレー」を行いました。現在は、全学年で表現運動を行っています。動物や忍者、自然現象などを全身で表現していきます。同時期に行うことで、確実にその運動経験ができることや、教員同士で学年による違い、効果を上げるにはどうすればよいかを確認できます。3学期は、「体づくり運動」「跳び箱運動」を重点として行っていきます。



十字屋絵画コンクール表彰児童紹介

真庭市教育長賞	山田 康太郎
真庭市議会議長賞	森谷 奏翔
最優秀賞	南 祐杏奈

